

歴代会長と開催地・主題

会 長	会期・開催地	主 題
第 1 回 中村 紀夫 (東京慈恵会医科大学)	1978 年 11 月 2 日 (木) 東京/経団連会館	頭部外傷急性期における意識障害
第 2 回 牧野 博安 (千葉大学)	1979 年 5 月 24 日 (金) 東京/安田火災海上本社ビル	頭部外傷のCT後 脊髄損傷
第 3 回 平川 公義 (京都府立医科大学)	1980 年 2 月 22 日 (金) 東京/安田火災海上本社ビル	重症頭部外傷の治療 硬膜下血腫のCT上の推移と治療方針
第 4 回 佐野 圭司 (東京大学)	1981 年 2 月 20 日 (金) 東京/安田火災海上本社ビル	frontobasal injury 外傷性てんかん
第 5 回 森安 信雄 (日本大学)	1982 年 2 月 8 日 (月) 東京/安田火災海上本社ビル	頭部外傷の予後の判定因子
第 6 回 北村 勝俊 (九州大学)	1983 年 2 月 14 日 (日) 東京/安田火災海上本社ビル	脊髄外傷
第 7 回 西村 周郎 (大阪市立大学)	1984 年 2 月 13 日 (月) 大阪/毎日大阪会館	頭蓋内血腫 顔面外傷
第 8 回 石井 昌三 (順天堂大学)	1985 年 2 月 9 日 (土) 東京/国立教育会館	小児の脳、脊髄、末梢神経損傷
第 9 回 半田 肇 (京都大学)	1986 年 3 月 19 日 (水) 京都/国立京都国際会館	高齢者頭部外傷 外傷性脊髄損傷 外傷性てんかん
第 10 回 米増 祐吉 (旭川医科大学)	1987 年 5 月 13 日 (水) 札幌/北海道厚生年金会館	重症頭部外傷の診断と治療
第 11 回 鈴木 二郎 (東北大学)	1988 年 3 月 23 日 (水) 名古屋/愛知県産業貿易会館	慢性硬膜下血腫 外傷性脳血管障害
第 12 回 西本 詮 (岡山大学)	1989 年 3 月 22 日 (水) 福岡/都久志会館	diffuse axonal injury 脊髄外傷のMRI 多発外傷
第 13 回 最上 平太郎 (大阪大学)	1990 年 3 月 28 日 (水) 東京/国立教育会館	後頭蓋窩外傷 頭部外傷における脳循環代謝障害
第 14 回 高倉 公朋 (東京大学)	1991 年 3 月 27 日 (水) 東京/安田火災海上本社ビル	神経損傷と再生 頭部外傷の長期予後
第 15 回 倉本 進賢 (久留米大学)	1992 年 4 月 22 日 (水) 新潟/新潟市音楽文化会館、他	神経損傷と Neuroimaging 重症頭部外傷の治療—臨床・実験
第 16 回 中沢 省三 (日本医科大学)	1993 年 3 月 18 日 (木)・19 日 (金) 東京/安田火災海上本社ビル	頭部外傷の基礎的研究 びまん性脳損傷の基礎と臨床 重症頭部外傷の救急治療
第 17 回 和賀 志郎 (三重大学)	1994 年 3 月 16 日 (木)・17 日 (金) 津/三重県教育文化会館、他	中枢神経系の外傷(広義)における細胞障害とその修復 びまん性脳損傷における画像診断を含めたモニタリング 難治性慢性硬膜下血腫
第 18 回 関野 宏明 (聖マリアンナ医科大学)	1995 年 4 月 14 日 (金)・15 日 (土) 大宮/大宮ソニックシティ	重症頭部外傷治療のプロトコールとその予後 神経損傷の基礎的研究 瀰漫性脳損傷における瀰漫性軸索損傷の位置づけ
第 19 回 早川 徹 (大阪大学)	1996 年 2 月 14 日 (木)・15 日 (金) 大阪/千里ライフサイエンスセンター	神経外傷への科学的アプローチ 1. 頭部外傷初期診療での問題点 2. 神経損傷の保護と修復(その基礎と臨床) 3. 脳挫傷減圧術の有用性と限界 4. 神経外傷と予後判定(モニタリングを含めて)
第 20 回 山浦 晶 (千葉大学)	1997 年 2 月 21 日 (金)・22 日 (土) 東京/安田火災海上本社ビル	神経外傷の研究—実験室から受傷現場まで 1. 神経外傷における血流障害 2. 中枢神経の可逆性 3. 神経外傷(1次性損傷・2次性損傷)の病態と予防 4. 重症外傷に対する総合治療
第 21 回 上田 聖 (京都府立医科大学)	1998 年 3 月 26 日 (木)・27 日 (金) 京都/京都テルサ	神経外傷への分子生物学的アプローチ スポーツによる神経外傷 神経外傷の疫学的研究 神経外傷における画像診断の進歩 重症頭部外傷における低体温療法の適応と問題点
第 22 回 重森 稔 (久留米大学)	1999 年 3 月 26 日 (金)・27 日 (土) 福岡/アクロス福岡	重症頭部外傷の治療方針(ガイドラインとオプション) 神経外傷の基礎的研究 臨床上の諸問題(小児・高齢者・慢性期) 神経外傷に対する再建外科, 血管内外科, minimally invasive surgery
第 23 回 児玉 南海雄 (福島県立医科大学)	2000 年 4 月 14 日 (金)・15 日 (土) 福島/福島ビューホテル	細胞障害のメカニズムと対策 小児・成人・高齢者における頭部外傷の差異
第 24 回 長尾 省吾 (香川医科大学)	2001 年 3 月 29 日 (木)・30 日 (金) 香川/香川県県民ホール	神経外傷 21 世紀の展望 1. 神経保護, 再生の基礎と展望 2. 重症頭部外傷に対する新しい治療の試み 3. 脳温管理による治療の再評価 4. 高次神経機能への影響
第 25 回 阿部 俊昭 (東京慈恵会医科大学)	2002 年 3 月 22 日 (金)・23 日 (土) 東京/都市センターホテル	Mechanism and Prevention of Neurotrauma
第 26 回 神 寿右 (奈良県立医科大学)	2003 年 3 月 28 日 (金)・29 日 (土) 奈良/奈良県新公会堂	QOLを重視した脳脊髄外傷の治療 一失われた機能の復活を目指して 1. 神経保護と神経再生 2. 重症頭部外傷の管理と治療 3. 外傷性血管障害

		<ul style="list-style-type: none"> 4. 外傷性てんかん 5. 脊髄脊髄外傷の治療
第 27 回 片山 容一 (日本大学)	2004 年 3 月 26 日 (金)・27 日 (土) 東京/都市センターホテル	<p>神経外傷手術手技の全て そのスタンダードとバリエーション</p> <p>神経再生: 基礎と臨床</p> <p>高次脳機能: 評価と治療・福祉</p> <p>重症頭部外傷管理: スタンダードと新しい試み</p> <p>スポーツ外傷: 予防のためには何をすべきか</p>
第 28 回 島 克司 (防衛医科大学校)	2005 年 3 月 25 日 (金)・26 日 (土) 大宮/大宮ソニックシティ	<p>神経損傷の修復・再生</p> <p>神経外傷の急性期管理: 重症から軽症まで</p> <p>脊髄損傷の病態と治療</p> <p>高次脳機能障害とリハビリテーション</p> <p>災害と異常環境における神経損傷 (特別主題)</p>
第 29 回 有賀 徹 (昭和大学)	2006 年 3 月 24 日 (金)・25 日 (土) 東京/昭和大学上條講堂	<p>頭部脊髄外傷における医療の質の向上</p> <p>頭部外傷における救急医と脳神経外科医の役割</p> <p>頭部外傷のモニタリングとその工夫</p>
第 30 回 小沼 武英 (仙台市立病院)	2007 年 3 月 16 日 (金)・17 日 (土) 仙台/仙台国際センター	<p>頭部外傷後の Quality of Life をいかに高めるか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高次脳機能障害に対する治療の開拓 2. 神経外傷治療の現在と展望 3. 児童虐待の問題点と対策 4. 神経保護・再生の課題と展望 5. 高齢者頭部外傷の問題点と対策
第 31 回 吉峰 俊樹 (大阪大学)	2008 年 4 月 25 日 (金)・26 日 (土) 大阪/千里ライフサイエンスセンター	<p>神経外傷の今日的俯瞰</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 重症頭部外傷 一病態と管理一 2. 脳脊髄液減少症 3. 高次脳機能障害 一病態の解明一 4. 外減圧・脳圧管理の再評価
第 32 回 鈴木 倫保 (山口大学)	2009 年 4 月 17 日 (金)・18 日 (土) 下関/海峡メッセ	<p>神経外傷と脳神経外科</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 救急医と脳神経外科医との連携 2. 神経外傷の手術スタンダードのマスター 3. 患者管理の minimal essential 4. 神経外傷における brain imaging 5. 頭部外傷における地域連携
第 33 回 小野 純一 (千葉県循環器病センター)	2010 年 3 月 5 日 (金)・6 日 (土) 東京/東京ステーションコンファレンス	<p>脳脊髄外傷の回顧と展望</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 脳脊髄外傷のモニタリング. Minimum essential 2. 脳脊髄外傷の手術適応と治療の実態 3. 重症頭部外傷の集中治療: 脳低温療法はいま 4. 高次脳機能障害への取り組み 5. 脳脊髄外傷の基礎的研究
第 34 回 山木 垂水 (京都九条病院)	2011 年 4 月 15 日 (金)・16 日 (土) 京都/京都テルサ	<p>脳神経外傷の breakthrough をめざして</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 急性硬膜下血腫の病態と治療 2. 脳神経外傷の基礎的研究 (神経外傷の基礎シンポジウム) 3. 全身基礎疾患を有した頭部外傷患者の治療と管理 4. 重症頭部外傷患者における体温管理 5. 二次救急病院における脳神経外傷の現状 6. 脳神経外傷のリハビリテーション 7. 脳神経外傷におけるチーム医療
第 35 回 橋本 卓雄 (聖マリアンナ医科大学)	2012 年 3 月 9 日 (金)・10 日 (土) 東京/学術総合センター	<p>脳神経外傷の現状と将来展望 一新ガイドラインを踏まえて一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 脳神経外傷治療のスタンダード、新ガイドラインを踏まえて 2. 脳神経外傷の再生医療。現状と展望 3. 脳神経外傷の基礎的研究 (神経外傷の基礎シンポジウム) 4. 重症頭部外傷・モニタリング 5. 脳神経外傷における neuroimaging 6. 高次脳機能障害とリハビリテーション 7. 基礎疾患を有した頭部外傷
第 36 回 山田 和雄 (名古屋市立大学)	2013 年 3 月 8 日 (金)・9 日 (土) 名古屋/ウイंकあいち (愛知県産業労働センター)	<p>脳神経外傷のサイエンスとプラクティス</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 急性硬膜下血腫の病態と治療 2. 重症頭部外傷の画像診断とモニタリング 3. 神経損傷の基礎シンポジウム 4. スポーツ外傷の今日的課題と対応 (演者指定) 5. 脳神経外傷後てんかんへの対応 6. 脳神経外傷後の高次脳機能障害 7. 外傷後脳脊髄液漏出症の新たな展望
第 37 回 高里 良男 (独立行政法人国立病院機構 災害医療センター)	2014 年 3 月 7 日 (金)・8 日 (土) 東京/学術総合センター	<p>脳神経外傷に対する治療戦略の現状と展望 一新改訂ガイドラインの目指すところ一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 急性硬膜下血腫の病態と治療 2. 脳神経外傷の基礎的研究 3. 高齢者の脳神経外傷 4. スポーツ外傷の問題点と対応 5. 脳神経外傷後の高次脳機能障害 6. 頭部外傷の画像診断とモニタリング
第 38 回 永廣 信治 (徳島大学)	2015 年 3 月 6 日 (金)・7 日 (土) 徳島/あわぎんホール	<p>攻防と再生 一脳と脊髄外傷の治療、予防、機能再生一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ頭部外傷への対応 2. 神経損傷の基礎研究最前線 3. 再発・難治慢性硬膜下血腫 4. 重症頭部外傷の病態と急性期管理 5. 小児の脳神経外傷 6. スポーツと脊髄・脊髄損傷 7. 外傷と高次脳機能障害

		8. 急性硬膜下血腫の病態と治療 9. 高齢化社会と頭頸部外傷
第 39 回 亀山 元信 (仙台市立病院)	2016 年 2 月 26 日 (金) ・ 27 日 (土) 仙台/仙台国際センター	脳神経外傷 管理と治療の標準化 Standards and Arts 1. 脳神経外傷初期診療の標準化 JATEC/JPTC再考 2. Abusive Head Trauma 3. 神経外傷の Basic Research 4. 高齢者の基礎疾患と神経外傷 5. 神経外傷と Biomedical Informatics 6. 重症頭部外傷の管理
第 40 回 三木 保 (東京医科大学)	2017 年 3 月 10 日 (金) ・ 11 日 (土) 東京/浅草ビューホテル	神経外傷学の温故創新 —若手脳神経外科医とともに— 特別企画：日本脳神経外傷学会事業 40 年の総括 1. 重症頭部外傷治療の breakthrough 2. 小児・高齢者虐待における脳外科医の役割 3. 外傷後高次脳機能障害・後遺症 (medico-social に対応含め) 4. 慢性硬膜下血腫の標準治療は何か? 5. 初期・後期研修医に対する脳神経外傷教育のあり方
第 41 回 横田 裕行 (日本医科大学)	2018 年 2 月 23 日 (金) ・ 24 日 (土) 東京/東京ドームホテル	Brain First・Neuro First 1. 頭部外傷の基礎から臨床 2. 高次脳機能障害の評価と対応 3. スポーツ外傷の現状と病態 4. 抗血栓薬と頭部外傷 5. 小児頭部外傷 ～急性期から回復期まで～ 6. JATECからJETECへ ～脳神経外科医のかかわり～
第 42 回 甲村 英二 (神戸大学)	2019 年 3 月 8 日 (金) ・ 9 日 (土) 兵庫/淡路夢舞台国際会議場	脳神経外傷の病態と治療アップデート 1. 脳神経外傷の画像診断 2. Mild Traumatic Brain Injury の取り扱い 3. スポーツ神経外傷の課題と対応 4. 脳神経外傷の基礎研究 5. 高齢者の脳神経外傷 6. 抗血栓薬と脳神経外傷
第 43 回 松前 光紀 (東海大学)	2020 年 3 月 6 日 (金) ・ 7 日 (土) 箱根/湯本富士屋ホテル	Neurotraumatology 裾野のひろがり 1. 子どもを神経外傷から守る ～スポーツ頭部外傷～ 2. 高齢化社会における凝固障害と頭部外傷 3. 日本頭部外傷データベースの解析から 4. 災害医療現場における脳神経外科医の役割 5. 神経集中治療の現状と未来 6. 子どもを神経外傷から守る 子どもの虐待
第 44 回 田宮 隆 (香川大学)	2021 年 2 月 26 日 (金) ・ 27 日 (土) 高松/ かがわ国際会議場・サンポートホール高松	脳神経を護る！！21世紀の20年を振り返る 特別シンポジウム 脳神経外傷学：21世紀の20年を振り返る 1. 神経集中治療 2. 子どもの脳神経外傷および虐待から護る 3. 脳保護・再生医療 4. 高齢者脳神経外傷 5. 新型コロナ感染と脳神経外傷 6. 高次脳機能障害
第 45 回 中瀬 裕之 (奈良県立医科大学)	2022 年 2 月 25 日 (金) ・ 26 日 (土) 奈良/THE KASHIHARA	社会が求める脳神経外傷学 —病態と治療を究める— 特別企画：虐待による小児頭部外傷 (AHT) に関する諸問題 —多職種多分野の専門家からの提言— 1. 神経集中治療 2. 高齢者頭部外傷 3. Mild traumatic brain injury 4. 多発外傷
第 46 回 宇野 昌明 (川崎医科大学)	2023 年 2 月 24 日 (金) ・ 25 日 (土) 岡山/岡山コンベンションセンター	経験とエビデンスを生かした脳神経外傷治療 1. 抗血栓薬服用中の高齢者頭部外傷の治療と予後 2. 慢性硬膜下血腫の再発予防/MMA塞栓術 3. 小児外傷 4. 脊椎外傷 5. 頭部外傷の予後予測・診断 6. 頭部外傷と高次脳機能障害、地域連携 7. 脳神経外傷の救急体制の現状と課題 (ドクターヘリを含む) 8. 慢性硬膜下血腫の再発因子の検討 9. 外傷性頭頸部血管障害の診断と治療
第 47 回 坂本 哲也 (帝京大学)	2024 年 3 月 1 日 (金) ・ 2 日 (土) 東京/九段会館テラス	Front line of Neurotraumatology 1. 基礎研究の最前線 2. 神経集中治療とモニタリングの進歩 3. 慢性硬膜下血腫の再発予防 4. 小児頭部外傷の特殊性—治療戦略と転帰—成人と何が異なるのか 5. 脳神経外傷における救急医と脳神経外科医の役割 6. 頭部外傷のプレホスピタルケアと災害医療 7. 頭部外傷におけるAIとICTの活用 8. スポーツ頭部外傷の新たなマネージメント；アムステルダム声明を受けて 9. 頭頸部顔面外傷に対する血管内治療
第 48 回 前原 健寿 (東京医科歯科大学)	2025 年 2 月 21 日 (金) ・ 22 日 (土) 東京/都市センターホテル	脳神経外傷を科学する
第 49 回 間瀬 光人 (名古屋市立大学)	2026 年 2 月 20 日 (金) ・ 21 日 (土) 名古屋/ウイंकあいち	